

連合中越四役「新春対談」

2010年を占い、春闘・産別課題・地協創り・20周年事業等を語る

れんごう中越地協

第665号 2010.1.11
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定 価 1部10円



2010年元日は、厳しい環境で明けました。連合中越は、厳しい雇用環境、経済状況にある中、四役による「新春対談(通称・吹く会)」を1月4日(月)16時30分から開催。今年が如何になるか、春闘や産別課題、20周年事業についておおいに語り、吹きあつた。

新春対談は、連合中越の仕事初め。事務局から当面の日程と機関紙「れんごう中越地協」コラムについて持ち寄り寄稿を確認して対談が始まった。



◆羽賀副議長
春闘は産別方針で闘う。中小は雇用調整助

◆矢島議長
新年明けましておめでとございます。2年ぶりの新春対談です。2010年は地協結成20周年の年。昨年より少しでも前進し



成金を受けているところが多い。この助成も産別推薦議員の取組み等で法改正してきたと聞いた。連合としても政府に率先して政策提言



新春対談第2部...席を変えて、杯を傾け 吹きっぱなしの言い放し



◆斎藤副議長到着。関所でサインとパッと見写真にハイ!チーズ。はよ飲ませてやれーやーと言いながら、産別の状況きかんと飲ませねーぞ。☆以降発言者略☆◆エコキュート買ったはいいけど高い。...万もした。早速、電力出身者に質問。やっと麦酒が来た。本日予定のオールキャストでかっぱーい。(ここからが長い)◆その2週間後にソーラーパネルいらんかと来た。元とるには相当かかるんだろ。某ハウスメーカーにモデル例があるみたいだけど、雪の降らない所みたい。そりゃ無理だ◆うちなんかあんまり電気代が高くて、何商売かと検針の人に言われた事あってさ、水商売といっちゃったとK。(あっちの席は、ワッハッハーしか聞こえない)◆ここんちはプレミアムモルツあるんかい。モルツの黒は旨いよ。ここはサッポロ赤ラベル。女将さんエビスある?。あるよー、聞いただけ?。(K女に向かって、王様が来たといってる。飲みすぎかねえ)◆俺、鶏肉だめと我まま。これ、先生に回して、俺は野菜がいいとか様々。どこかで「結婚したい」との聞き捨てならぬ声。結婚相談ならいいなあ。◆毎年ここで吹くんですか?。前は、蒼柴荘でやってたけど無くなってさ。(隣でワッハッハーといひ笑いだ。笑うかどには福来る。健康にもいいようだ。)◆ここで、酒と麦酒の注文聞く。そしたらまた、エビスあるかーと返事。じゃあ2本だけ持っていこうかと女将さん。そう言えば高崎キリンビール工場見学したことがあったなあと回想。商談成立2本◆この後、沖縄普天間移設。箱根駅伝。草食男子の話も◆名前だけで年賀状が届くの知ってるか。うそー。郵便番号なしでかー。今どきの高校生は年賀状なんて書かないってさ。私もメールと王様リボンの(K女)◆子供手当、事業仕分け、原発核燃料サイクル、林間学校、臨海学校など等。今と昔で盛上がる。今の話なんだっけ。昔のことは良く覚えているけど。これ以上は飲んべーの話としか取れない◆今年は寅年。大トラになる前に一人お帰り。奥さん怖い。おれも電車時間なんで、あしたも仕事ガンバロー。金内副議長そろっと超勤終わったかなあ。電話してみてるかなあ。トゥルルル...。了解。終わったそうです。そして15分後。再度再びの乾杯。

◆今年も皆で良い年にしていこうと誓い合った。(失言お許しください)

◆今井事務局次長
教育面では、人にお金をかけようというこのとで、教職員を増やそうという方向を更に訴えたい。教員免許更新

◆丸山組織担当ST
30年間労組役員であつたが、温室での経験だったと実感した。今は、組織拡大が主業務。LSC対応は個別相談が多く、目から鱗だ。TVの中を目の当りにしている。仕事無し、離婚、たらい回し、メンタルに病んでる等、事例に関わりた一ヶ月だ。

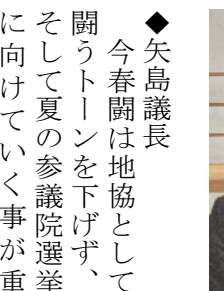
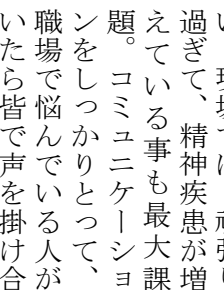
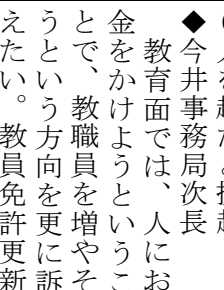
◆矢島議長
今春闘は地協として闘うトーンを下げず、そして夏の参議院選挙に向けていく事が重

◆小川副議長
昨春闘は厳しい中で組合員の想いを反映できなかつた。今年からは初から厳しい。賃金体系のある所、無い所がある。どこまで統一闘争として組めるか。参議院選挙は、知名度アップと組合員への浸透が鍵。民主党には、

◆横澤副議長
我々の声を反映できる政党内育ってほしい。公務員制度改革、労働基本権をどこまで確立できるかが、大きな課題である。政権が交代したが、積極的に代した。積極的に代したから求めていくスタンスにある。また、社会保険庁が廃止、日本年金機構へ移行した。こ

れにより民間の解雇に当たる分限免職が500人を超たと提起。教育面では、人にお金をかけようというこのとで、教職員を増やそうという方向を更に訴えたい。教員免許更新

制が2010年度をもつてどうなるも大きな課題だ。手間暇かけて人を育てること事では、教育は非常に目に見えるにくい。これを大事にする政権であつてほしい。国がやった事業仕分けを県でも出来ないか。教員の業務は、増える一方。子供に対して向き合う時間を確保する為に不必要な業務の廃止を訴えた。現場では、頑張り過ぎて、精神疾患が増えている事も最大課題。コミュニケーションをしっかりとって、職場で悩んでいる人がいたら皆で声を掛け合



第2回連合中越SJネット委員会

日時 1月22日(金)18:30~
会場 煉瓦亭
議題 新旧役員引継ぎ会等
※詳細、連中発10.11第7号

第2回連合中越幹事会

日時 1月20日(水)18:30~
会場 勤労会館大ホール
議題 10春季生活闘争等
※詳細、連中発10.11第8号

要。連合たたきもあるうが、各位の知恵を借りて取組みに邁進したいとまための挨拶。第一部を終えた。

サラリーマン川柳(お正月 パチンコ屋へも お年玉) (賽銭の わりには多い 願いごと) (太ったわ もともとなあなたは 太ってる) (鏡餅 よく見りや女房の 二段腹)

サラリーマン川柳 (妻という上司がいたな 定年後) (達筆を活かす場が無し キーボード) (長生きはイヤイヤヤと 医者通い) (居酒屋に住所も知らぬ 飲み仲間)



あけまして おめでとうございます

2010年 連合中越地協各支部 支部長挨拶



見附支部 Mitsuke

支部長 岩淵 勝衛

明けましておめでとうございます。
見附地区支部長岩淵勝衛です。
政権交代が行われましたが、地域の経済状況は芳しくありません。11月19日に総会開催。後日、見附市長へ市政要望を手渡しました。その中で自治体も見附の産業の創出など手をつくしている事が強調されました。
見附支部は10単組と小さな組織ですが、みつけ元気の会と共に蕎麦を通じた仲間づくりを楽しく進めています。
今夏の参議院選挙、「生活が第一」という言葉を信じ、検証し、秋の市議会議員選挙勝利で今年度を締めくくって行きたいと思います。



栃尾支部 Tochio

支部長 坂井 益雄

あけましておめでとうございます。
栃尾支部支部長坂井です。
昨年は政権交代があり劇的に政治が動いた年でした。ただ依然と景気が低迷する中で生きるのが大変な年でした。デフレが続いてはモノは安くなりますが、これでは景気が上向きません。円安を誘導して、日本製品が安く生産できるようにならなければならないと思います。
また、今年は昨年に引き続いて参議院選挙があります。民主党政権の基盤を確保するためにも大切な選挙であると考えます。
栃尾地域は地場産業の衰退、人口の過疎化と流出でなかなか活性化の道は遠いですが、地域に顔の見える運動を模索しながらがんばりたいと思います。よろしくお祈りします。



小千谷支部 Ojiya

支部長 石坂 俊幸

新年明けましておめでとうございます。
昨年8月、悲願の政権交代が実現しました。今年の夏には参議院選挙・来年春には統一地方選挙が控えています、政治の変化は我々の生活の変化に直結しています、連合推薦・支持候補の勝利と地域に顔の見える運動をおちやライフサポートセンターと共に推進します、年末に支部定期総会を開催し2010年度の運動方針・新役員体制を承認戴きました、今年度も生活者第一の連合小千谷支部の運動を進めましょう。



北魚沼支部 Hokugyo

支部長 森山 強

新年明けましておめでとうございます。
昨年は、政権交代が実現し、国政・外交とも大胆に見直しが図られてはいますが、労働者を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。
今年は、地域に顔の見える連合運動の一環としての北魚沼ライフサポートセンターの周知活動を強化し、支部総会で決議された活動について取り組みを推進してまいります。
連合北魚沼支部の活動への一層のご理解・ご協力をお願いいたします。



南魚沼支部 Nangyo

支部長 若井 利夫

新年明けましておめでとうございます。
今年、南魚沼支部長をさせていただきます、若井です。
なかなか、景気が上向かず賃上げ要求もできない、冬の時代が続いていますが、地域の連帯を強めていく活動や単組交流を引続き行い地域に根ざした運動をしたいと思ひます。合せて、地域に顔の見える連合運動も必要となり、LSCとの連携を強化していきたいと思ひます。
また、他の支部の活動を見習いながら、より良い南魚沼支部の活動も行っていくので、一年間どうぞよろしくお祈りいたします。



十日町支部 Toukamachi

支部長 山口 耕一郎

新年明けましておめでとうございます。
昨年12月の支部総会で支部長に選任されました山口です。
厳しい経済情勢の中、十日町地域もなお一層厳しい労働環境に置かれています。
各産別・単組の皆さんの協力を得ながら、「地域に根ざした運動」を前進させ、ライフサポートセンター活動や、非正規労働者・中小企業の労働者への支援・連帯の取り組みができればと考えています。どうぞよろしくお祈りいたします。